

令和8年度 事務事業評価シート（1）

[令和7年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	健康都市づくり関連事業（美原区）				事業番号	217-016	
担当部署名	美原区役所	局	美原保健福祉総合センター	部	美原保健センター	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1)健康で長生きできる都市の実現
			有	取組の方向性	③健康を支える地域社会の形成		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs未来都市計画2021-2025	施策との関連	有・無	指標名	—	目標値	—
			有	現状値	—	目標値	—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—	目標値	—

2	関連計画	さかい健康プラン		
3	事業開始年度	平成 17 年度	点検対象年度（堺市基本計画2030）	令和 12 年度
4	実施根拠	健康増進法		

事業の概要

5	事業の実施主体	美原区健康のつどい実行委員会					
6	事業の対象	美原区民				対象数	単位
						36,432	人
7	事業の目的	市民の自発的な健康づくり意識を育成し、健康の保持増進・生活習慣病の予防を図り、健康寿命の延伸をめざす。					
8	事業内容	みはら区民まつりと同時開催とする。 体験型健康チェックや健康相談、健康関連の啓発などを柱とした市民へ向けた健康関連の情報提供を実施する。 さまざまな年齢層に関心を持っていただくために、子ども向けのブースなども工夫して実施する。 また、市民の健康関連自主活動グループなどの協力をいただくことで、市民目線で実施することを心がける。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—					
9	主な支出先	美原区健康のつどい実行委員会					
10	公民連携・協働事業	—					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
	アンケートで「健康のつどいに参加して生活習慣を変えようと思いましたか」に「思う」と回答した40歳以上の割合	%	目標値	65	65	65	70
			実績値	71	60		
12			達成率	109%	92%		
	当該指標を選定した理由	健康寿命の延伸とQOLの向上には、自ら健康管理を行い生活習慣の見直しが重要であり、そのための意識づけの場となっているかを成果指標とした。					
	目標値の設定根拠・算出方法	健康意識に関する意識調査（H26年 厚生労働省）の「普段から健康に気をつけるよう意識しているか」の設問で意識している人の割合が、40～64歳で49.8%、65歳以上で69%を参考に設定した。					
	活動指標	単位		実績		目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	健康のつどいの参加人数	人	目標値	3,500	3,500	3,000	
			実績値	3,192	2,725		
			達成率	91%	78%		
	当該指標を選定した理由	市民の健康づくり意識を育成するため健康関連の情報提供を目的としているため、各コーナーにて情報提供を行った人数を指標とした。					
	目標値の設定根拠・算出方法	健康のつどい各コーナー参加者の延べ人数					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	健康都市づくり関連事業（美原区）	事業番号	217-016
-------	------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和8年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	587	591	600	598	600
	財 源					
	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他（ 堺市民健康生きがいづくり基金 ）	587	591	600	598	600
	内 訳					
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0
14	人件費（b）	1,349	1,620	1,680	1,680	1,740
15	年間経費（c）=(a)+(b)	1,936	2,211	2,280	2,278	2,340

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	決算				R7	決算		
16	事業費内訳	負担金	R7 決算	598	0		R7	決算		
			R8 予算	600	0		R8	予算		
			R7 決算				R7	決算		
			R8 予算				R8	予算		
			R7 決算				R7	決算		
			R8 予算				R8	予算		
			R7 決算				R7	決算		
			R8 予算				R8	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

		区 分	単位	令和6年度	令和7年度
17	①	健康のつどい各コーナー参加者の延べ人数	人	3,192	2,725
	②	上記①にかかる年間経費	千円	2,211	2,278
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	693	836
	算出についての説明等				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	健康のつどい実行委員会を構成する各種団体がそれぞれ特色を生かしたコーナーを開設し、また美原区民まつりとの同時開催とすることにより多くの市民に健康関連の情報提供を行い健康づくり意識を育成した。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	市民自らが健康に関する正しい知識を身につけ、望ましい生活習慣をつけるためには、行政と市民が一体となり地域での健康づくりを進める必要があり、健康のつどいはその重要な場となっている。また、美原区民まつりと同時開催することによって効率的に実施できている。 また、QOL（生活の質）の向上のために健康は不可欠であり、そのための検診受診や生活習慣病の予防のため体力づくりや食生活の改善の動機づけの場として目標の達成に寄与している。
----	---

令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）

20	必要性	■ 高い □ 低い	本事業は、健康寿命の延伸および生活習慣病の予防を目的として、市民の自発的な健康づくり意識の向上を図るものであり、引き続き高い必要性・有効性を有すると判断する。また、行政単独ではなく地域団体等で構成される実行委員会と協働し、地域ぐるみで健康づくりを推進している点から、地域社会における健康支援基盤として不可欠な事業である。
	有効性	■ 高い □ 低い	